

カッパ型土偶 ど ぐう (縄文時代中期)

(愛称：みさかっぱ)

山梨県桂野遺跡出土

山梨県笛吹市教育委員会蔵

ふくよかなおなか，大きなお尻，親しみのある顔を持つ土偶です。この土偶は，腰の部分で二つに折られた状態でみつかりました。妊娠した女性を表したものです。